

## 第31号議案

### 平成26年度芦屋市水道事業会計予算

#### (総則)

第1条 平成26年度芦屋市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

#### (業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水栓数	49,619 栓
(2) 年間総配水量	11,451,000m <sup>3</sup>
(3) 一日平均配水量	31,373m <sup>3</sup>
(4) 主要な建設改良事業	
ア 第7期拡張費	33,003 千円
イ 建物費	500,000 千円
ウ 配水施設費	596,597 千円

#### (収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入	
第1款 水道事業収益	2,352,101 千円
第1項 営業収益	2,019,079 千円
第2項 営業外収益	213,922 千円
第3項 特別利益	119,100 千円

支 出	
第1款 水道事業費用	2,610,313 千円
第1項 営業費用	2,181,324 千円
第2項 営業外費用	77,458 千円
第3項 特別損失	349,531 千円
第4項 予備費	2,000 千円

#### (資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資

本的支出額に対し不足する額 553,337 千円は、損益勘定留保資金 454,405 千円及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 98,932 千円で補填するものとする。).

収 入	
第1款 資本的収入	1,141,733 千円
第1項 企業債	1,024,400 千円
第2項 固定資産売却代金	500 千円
第3項 工事負担金	16,848 千円
第4項 投資返還金	99,985 千円
支 出	
第1款 資本的支出	1,695,070 千円
第1項 建設改良費	1,129,600 千円
第2項 機器費	300,323 千円
第3項 企業債償還金	265,147 千円
(企業債)	

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的及び限度額 建設改良事業 1,024,400 千円

起債の方法 国又は銀行その他から普通貸借又は証券発行による。

利 率 5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)

償還の方法 借入れの日から据置期間を含め、30年以内に毎年度元利均等その他の方法により償還する。なお、借入先の融通条件に変更があるときは、その融通条件に従う。ただし、財政の都合その他によっては、定額以上を償還し、又は上記利率の範囲内で借換えすることができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、1,000,000 千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

営業外費用に計上した消費税及び地方消費税に係る予算額に不足を生じた場合

における同一款内での各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することができない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- |           |            |
|-----------|------------|
| (1) 職員給与費 | 447,458 千円 |
| (2) 交際費   | 90 千円      |

(他会計からの補助金)

第9条 人件費等に充当のため、他会計からこの会計へ補助を受ける金額は、22,244 千円である。

(たな卸資産の購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、109,539 千円と定める。

平成26年2月18日提出

芦屋市長 山中 健

## 平成26年度芦屋市水道事業会計予算実施計画

## 収益的収入及び支出

## 収入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1 水道事業収益			2,352,101	
	1 営業収益		2,019,079	
		1 給水収益	1,920,834	水道料金収入
		2 受託工事収益	32,075	修繕工事及び配水管延長等の受託工事収入
		3 その他営業収益	66,170	手数料, 下水道料金徴収受託料及び消火栓維持管理負担金等
	2 営業外収益		213,922	
		1 分担金	54,000	新設, 増径給水引込分担金
		2 受取利息及び配当金	2,397	銀行預金利息等
		3 他会計補助金	22,244	
		4 長期前受金戻入	124,701	
		5 雑収益	10,580	
	3 特別利益		119,100	
		1 固定資産売却益	90	
		2 過年度損益修正益	10	
		3 その他特別利益	119,000	

支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1 水道事業費用			2,610,313	
	1 営業費用		2,181,324	
		1 原水及び浄水費	273,379	取水から滅菌の上、浄水に完了するまでの設備維持管理及び作業に要する費用
		2 受水費	706,330	阪神水道企業団からの受水分賦金
		3 配水費	67,852	送配水に要する設備維持管理及び作業に要する費用
		4 給水費	152,889	配水補助管、量水器その他給水設備の維持管理及び作業に要する費用
		5 受託工事費	35,054	官公署民間受託工事その他受託工事に要する費用
		6 業務費	188,028	使用水量の検針、料金の調定、徴収及びその他業務運営に要する費用
		7 総係費	198,434	事業活動全般に関する管理に要する費用
		8 減価償却費	558,358	有形固定資産に係る減価償却費
		9 資産減耗費	1,000	固定資産の除却損及びたな卸資産減耗費
		2 営業外費用	77,458	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	73,069	企業債利息等
		2 消費税及び地方消費税	4,379	消費税及び地方消費税納付額
		3 雑支出	10	
		3 特別損失	349,531	
		1 過年度損益修正損	2,000	過年度支出等
		2 その他特別損失	347,531	
		4 予備費	2,000	
		1 予備費	2,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出  
収 入

款	項	目	予 定 額 ( 千 円 )	備 考
1 資 本 的 収 入			1, 141, 733	
	1 企 業 債		1, 024, 400	
		1 企 業 債	1, 024, 400	老朽管改良工事等企業債
	2 固 定 資 産 売 却 代 金		500	
		1 固 定 資 産 売 却 代 金	500	量水器等売却代金
	3 工 事 負 担 金		16, 848	
		1 工 事 負 担 金	16, 848	南芦屋浜地区配水管布設工事負担金等
	4 投 資 返 還 金		99, 985	
1 投 資 有 価 証 券		99, 985	有価証券満期返還	

支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1 資本的支出			1,695,070	
	1 建設改良費		1,129,600	
		1 第7期拡張費	33,003	南芦屋浜地区配水管布設工事等
		2 建 物 費	500,000	
		3 配水施設費	596,597	配水管改良工事
	2 機 器 費		300,323	
		1 機 械 及 び 装 置 費	247,919	量水器等購入費用
		2 車両運搬具費	2,400	
		3 工具器具及び備品費	50,004	
	3 企業債償還金		265,147	
1 企業債償還金		265,147	企業債元金償還金	

平成26年度芦屋市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

	千円
当年度純利益	△ 314,349
減価償却費	558,358
引当金の増減額 (△は減少)	382,411
長期前受金戻入額	△ 124,701
受取利息及び受取配当金	△ 2,397
分担金	△ 50,000
他会計補助金	△ 22,244
支払利息	73,069
その他特別利益	△ 119,100
未収金の増減額 (△は増加)	△ 728
未払金の増減額 (△は減少)	△ 21,185
その他	1,000
小計	360,134
利息及び配当金の受取額	2,397
利息の支払額	△ 73,069
負担金収入等	119,100
業務活動によるキャッシュ・フロー	408,562

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,329,743
有形固定資産の売却による収入	500
補助金等による収入	65,600
有価証券の売却による収入	99,985
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,163,658



### 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入	1,024,400
企業債の償還による支出	△ 265,147
補助金等による収入	22,244
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>781,497</u>
資金増加額（又は減少額）	26,401
資金期首残高	633,491
資金期末残高	<u><u>659,892</u></u>

# 給 与 費 明 細 書

## 1 総 括

(単位 千円)

区 分	職員数 (人)		給 与 費				法 定	合 計
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計	福 利 費	
当 年 度	損益勘定支弁職員	( 3 ) 33	-	154,325	160,702	315,027	52,858	367,885
	資本勘定支弁職員	( 0 ) 9	-	36,664	30,290	66,954	12,619	79,573
	合 計	( 3 ) 42	-	190,989	190,992	381,981	65,477	447,458
前 年 度	損益勘定支弁職員	( 3 ) 34	-	160,450	176,769	337,219	56,724	393,943
	資本勘定支弁職員	( 0 ) 9	-	36,841	32,591	69,432	12,957	82,389
	合 計	( 3 ) 43	-	197,291	209,360	406,651	69,681	476,332
比 較	損益勘定支弁職員	( 0 ) △ 1	-	△ 6,125	△ 16,067	△ 22,192	△ 3,866	△ 26,058
	資本勘定支弁職員	( 0 ) 0	-	△ 177	△ 2,301	△ 2,478	△ 338	△ 2,816
	合 計	( 0 ) △ 1	-	△ 6,302	△ 18,368	△ 24,670	△ 4,204	△ 28,874

( ) 内は、再任用職員数

(単位 千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通 勤 手 当	特殊勤務手当	時 間 外 勤 務 手 当	休 日 勤 務 手 当
	当 年 度		6,684	29,177	6,603	8,839	2,414	25,042
前 年 度		7,464	30,438	8,111	7,732	2,425	24,108	1,329
比 較		△ 780	△ 1,261	△ 1,508	1,107	△ 11	934	66

手 当 の 内 訳	区 分	管理職手当	管理職員 特別勤務 手 当	期末勤勉手当	児 童 手 当	賞 与 引 当 金 繰 入 額	退 職 給 付 費	退 職 手 当
	当 年 度		12,974	442	54,807	2,088	24,166	16,361
前 年 度		13,840	938	83,526	2,016	0	0	27,433
比 較		△ 866	△ 496	△ 28,719	72	24,166	16,361	△ 27,433

2 給料及び職員手当等の増減額の明細

区 分	増減額	増減額の増減事由別内訳		説 明	備 考	
給 料	千円 △ 6,302	1 給与改定に伴う増減分	千円 △ 194	給与等適正化に伴うもの	初任給基準・昇格制度の見直し	
		2 昇給に伴う増加分	603			平均昇給率 1.38 %
		3 その他の増減分	△ 6,711			職員数の変動等に伴うもの
職 員 手 当 等	△ 18,368	1 給与改定に伴う増減分	△ 4,769	給与等適正化に伴うもの	各種手当の支給基準の見直し	
		2 その他の増減分	△ 13,599			職員数の変動等に伴うもの

### 3 給料及び手当の状況

#### (1) 職員1人当たり給与

(単位 円)

区 分		事務職	技術職	技能職
平成26年1月1日現在	平均給料月額	367,481	339,542	
	平均給与月額	493,103	521,860	
	平均年齢	49歳10月	45歳7月	
平成25年1月1日現在	平均給料月額	355,374	308,250	404,993
	平均給与月額	476,289	433,828	667,799
	平均年齢	48歳6月	40歳8月	52歳7月

#### (2) 初任給

(単位 円)

区 分	事務・技術職	技能職	一般会計の制度	
			行政職	技能労務職
高校卒	149,100		149,100	149,100
大学卒	179,100		179,100	

(3) 級別職員数

区 分	事 務 職			技 術 職			技 能 職		
	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比
平成26年1月1日現在	5級	1人	7.7%	5級					
	特4級			特4級					
	4級	2人	15.4%	4級	2人	6.7%			
	特3級	3人	23.1%	特3級	5人	16.7%			
	3級	4人	30.7%	3級	14人	46.6%			
	2級	( 1) 1人	( 7.7%) 7.7%	2級	( 2) 4人	( 6.7%) 13.3%			
	1級	1人	7.7%	1級	3人	10.0%			
	計	( 1) 12人	( 7.7%) 92.3%	計	( 2) 28人	( 6.7%) 93.3%			
平成25年1月1日現在	6級			6級	1人	6.3%			
	特5級			特5級					
	5級	2人	16.7%	5級	2人	12.5%			
	4級	3人	25.0%	4級	2人	12.5%	4級	5人	35.7%
	3級	4人	33.3%	3級	4人	25.0%	3級	9人	64.3%
	2級	( 1) 1人	( 8.3%) 8.3%	2級	( 1) 3人	( 6.3%) 18.7%	2級		
	1級	2人	16.7%	1級	3人	18.7%	1級		
	計	( 1) 11人	( 8.3%) 91.7%	計	( 1) 15人	( 6.3%) 93.7%	計	14人	100.0%

( ) 内は、再任用職員を表す。

区 分	5 級	特 4 級	4 級	特 3 級	3 級	2 級	1 級
標準的な職務内容	部 長	次 長	課 長 主 幹	課長補佐 主席係長 主席主査 主席主任	係 長 主 査 主 任	主 技 師	主 事 補 技 師 補

## (4) 普通昇給

	区 分		合 計	事 務 職	技 術 職	技 能 職
当 年 度	職 員 数 (A) (人)		40	12	28	
	普通昇給に係る 職 員 数 (B) (人)	4号給	31	8	23	
		2号給	9	4	5	
	比率 (B) / (A) (%)		100.0%	100.0%	100.0%	
前 年 度	職 員 数 (A) (人)		40	11	15	14
	普通昇給に係る 職 員 数 (B) (人)	4号給	29	8	12	9
		2号給	11	3	3	5
	比率 (B) / (A) (%)		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

再任用職員を除く。

## (5) 特殊勤務手当

区 分		全 職 種	事 務 職	技 術 職	技 能 職
給料総額に対する比率 (%)		1.74	0.00	2.55	
支給対象職員の比率 (%) (平成26年1月1日現在)		41.86	0.00	60.00	
支給対象職員1人当たり平均支給月額 (平成26年1月1日現在) (円)		14,442	0	14,442	
代表的な特殊勤務手当の名称		交 替 制 勤 務 手 当 , 待 機 手 当			

## (6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階、 職務の級等によ る加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
当 年 度	( 0.975 ) 1.90	( 1.125 ) 2.05	( 2.10 ) 3.95	有
前 年 度	( 0.975 ) 1.90	( 1.125 ) 2.05	( 2.10 ) 3.95	有
一般会計の制度	( 0.975 ) 1.90	( 1.125 ) 2.05	( 2.10 ) 3.95	有

( )内は、再任用職員

## (7) 定年退職及び定年前早期退職に係る退職手当

区 分		20年勤続者 (月分)	25年勤続者 (月分)	35年勤続者 (月分)	最高限度 (月分)	そ の 他 の 加 算 措 置 等
支給率等	定年退職	27.025	36.57	52.44	52.44	制 度 な し
	定年前 早期退職	27.025	36.57	52.44	52.44	定年前早期退職 特例措置 (2%~45%加算)
一般会計 の制度	定年退職	同	同	同	同	同
	定年前 早期退職	同	同	同	同	同

## (8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	-
地 域 手 当	同	-
住 居 手 当	同	-
通 勤 手 当	同	-

平成26年度芦屋市水道事業予定貸借対照表（当年度分）

（平成27年3月31日）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

	千円	千円	千円	千円
ア 土 地		713,032		
イ 建 物	319,379			
減価償却累計額	<u>103,709</u>	215,670		
ウ 構 築 物	15,796,069			
減価償却累計額	<u>6,346,347</u>	9,449,722		
エ 機 械 及 び 装 置	2,479,664			
減価償却累計額	<u>1,764,977</u>	714,687		
オ 車 両 運 搬 具	27,969			
減価償却累計額	<u>17,336</u>	10,633		
カ 工 具 器 具 及 び 備 品	108,851			
減価償却累計額	<u>27,858</u>	80,993		
キ 建 設 仮 勘 定		<u>93,896</u>		
有形固定資産合計			<u>11,278,633</u>	
(2) 投 資			<u>99,980</u>	
固定資産合計				11,378,613

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金	659,892
(2) 未 収 金	84,330
貸 倒 引 当 金	△ 24,117
(3) 有 価 証 券	100,000
(4) 貯 蔵 品	31,602
(5) その他流動資産	<u>500</u>



流動資産合計	852,207
資産合計	<u>12,230,820</u>

負債の部

1 固定負債

(1) 建設改良企業債	4,129,433
(2) 災害企業債	176
(3) 退職給付引当金	334,128
(4) 修繕引当金	<u>36,559</u>

固定負債合計	<u>4,500,296</u>
--------	------------------

2 流動負債

(1) 建設改良企業債	224,663
(2) 災害企業債	172
(3) 未払金	95,622
(4) 預り金	126,396
(5) 賞与引当金	<u>24,166</u>

流動負債合計	<u>471,019</u>
--------	----------------

3 繰延収益

(1) 長期前受金	5,847,465
(2) 収益化累計額	<u>△ 3,074,007</u>

繰延収益合計	<u>2,773,458</u>
--------	------------------

負債合計	7,744,773
------	-----------

資本の部

1 資本金

1,692,384

2 剰余金

(1) 資本剰余金

ア 他会計補助金	4,594
イ 国（県）補助金	28,206
ウ 受贈資産評価額	69,056

工事負担金	<u>454,850</u>	
資本剰余金合計		556,706
(2) 利益剰余金		
ア 当年度未処分利益剰余金	<u>2,236,957</u>	
利益剰余金合計		<u>2,236,957</u>
剰余金合計		<u>2,793,663</u>
資本合計		<u>4,486,047</u>
負債資本合計		<u><u>12,230,820</u></u>

## 注記

### 1 重要な会計方針

当年度より、改正後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券 償却原価法

#### (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

(ア) 減価償却の方法 定額法による。

(イ) 主な耐用年数

建物	10年～50年
構築物	40年～58年
機械及び装置	5年～16年
車両運搬具費	3年～5年
工具器具及び備品	5年～20年

#### (4) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する額を計上している。なお、他会計が負担すると見込まれる額を除き、水道事業が負担すると見込まれる額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

また、職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費相当額について、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を賞与引当金に含めて計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、

回収不能見込額を計上している。

(5) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 セグメント情報の開示

芦屋市水道事業では、水道事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

3 その他の注記

新会計基準移行に係る経過措置

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

(2) みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

ア 平成26年3月31日において、償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理されている額については、原則として、(7)及び(イ)に掲げる区分に応じ、それぞれに定めるところにより整理している。

(7) 平成26年3月31日における償却資産の帳簿価額に当該償却資産の取得に要した額及び改良費の額の合算額に対するこれらの費用に充てられた補助金等の金額の割合を乗じて得た額は、長期前受金として繰延収益に整理している。

(イ) 平成26年3月31日以前に旧みなし償却規定を適用しないで減価償却を行っていた償却資産の減価償却累計額から、同日以前に同規定を適用した場合に行っていた償却資産の減価償却累計額を控除して得た額は、利益剰余金に振り替えている。

イ 平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を把握することができない一部の取得資産においては、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産を対象とした按分等の方法を用いて、補助金等の額を合理的に整理している。

平成25年度芦屋市水道事業予定損益計算書（前年度分）

（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 給水収益	1,803,907		
(2) 受託工事収益	58,218		
(3) その他営業収益	<u>67,476</u>	1,929,601	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	257,632		
(2) 受水費	672,695		
(3) 配水費	80,356		
(4) 給水費	119,952		
(5) 受託工事費	60,642		
(6) 業務費	182,835		
(7) 総係費	220,021		
(8) 減価償却費	464,949		
(9) 資産減耗費	<u>1,000</u>	<u>2,060,082</u>	
営業損失			130,481
3 営業外収益			
(1) 分担金	48,639		
(2) 受取利息	4,760		
(3) 他会計補助金	24,372		
(4) 雑収益	<u>10,549</u>	88,320	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	74,897		
(2) 雑支出	<u>10</u>	<u>74,907</u>	<u>13,413</u>
経常損失			117,068
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	90		

(2) 過年度損益修正益	10		
(3) その他特別利益	<u>119,000</u>	119,100	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	5,000	<u>5,000</u>	
7 予備費			
(1) 予備費	<u>1,905</u>	<u>1,905</u>	<u>112,195</u>
当年度純損失			4,873
前年度繰越欠損金			<u>393,127</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>398,000</u></u>

平成25年度芦屋市水道事業予定貸借対照表（前年度分）

（平成26年3月31日）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

	千円	千円	千円
ア 土 地		713,032	
イ 建 物	319,379		
減価償却累計額	98,290	221,089	
ウ 構 築 物	14,779,068		
減価償却累計額	6,030,668	8,748,400	
エ 機 械 及 び 装 置	2,255,109		
減価償却累計額	1,547,061	708,048	
オ 車 両 運 搬 具	25,746		
減価償却累計額	14,208	11,538	
カ 工 具 器 具 及 び 備 品	62,551		
減価償却累計額	17,642	44,909	
キ 建 設 仮 勘 定		61,732	
有形固定資産合計			10,508,748

(2) 投 資

固 定 資 産 合 計

299,965

10,808,713

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金

ア 現 金	150
イ 預 金	633,341

現 金 預 金 合 計

633,491

(2) 未 収 金

ア 営 業 未 収 金	79,971
-------------	--------

イ 営業外未収金	3,631	
未収金合計		83,602
(3) 貯蔵品		
ア 原材料	28,168	
イ 消耗品	2,568	
ウ その他貯蔵品	866	
貯蔵品合計		31,602
(4) その他流動資産		
ア 保管有価証券		500
流動資産合計		749,195
資産合計		11,557,908
	負債の部	
1 固定負債		
(1) 災害企業債		516
(2) 修繕引当金		36,559
固定負債合計		37,075
2 流動負債		
(1) 未払金		
ア 営業未払金	81,540	
イ その他未払金	35,267	
未払金合計		116,807
(2) 預り金		
ア 預納金	27,814	
イ 預り保証金	7,732	
ウ 預り諸税	8,981	
エ 預り下水道料金	79,104	
オ その他預り金	2,765	



預り金合計		<u>126,396</u>	
流動負債合計			<u>243,203</u>
負債合計			280,278
	資	本	の
			部
1 資本金			
(1) 自己資金			
ア 自己資金		1,692,384	
(2) 借入資金			
ア 企業債		<u>3,594,675</u>	
資本金合計			5,287,059
2 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 他会計補助金	270,009		
イ 国（県）補助金	723,814		
ウ 受贈資産評価額	910,910		
エ 工事負担金	4,463,859		
オ その他資本剰余金	<u>19,979</u>		
資本剰余金合計		6,388,571	
(2) 利益剰余金			
ア 当年度未処分利益剰余金	<u>398,000</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 398,000</u>	
剰余金合計			<u>5,990,571</u>
資本合計			<u>11,277,630</u>
負債資本合計			<u>11,557,908</u>